

2年生で出前講座「防災教室」を実施しました！



【令和8年1月 21・22日】

2年生の履修科目「地理総合」の単元「自然環境と防災」の授業の一環として、NHKのアナウンサー村竹勝司様を講師にむかえて防災教室が行われました。講座は1月21日(水)22日(木)に

<防災教室のテーマ>

- 避難を呼びかけましょう！
- みんなの命を守るリーダーになりましょう！

各クラスで行われ、2010年7月の大雨で、御嵩町内を流れる可児川が増水、家屋の倒壊や浸水などの被害があったことも紹介され、生徒たちは災害を自分ごととして捉えていました。また災害のときは、難しい言葉が多く使われるが、言葉の意味をよりシンプルに理解するために、「氾濫」「浸水」「土砂崩れ」といった言葉を、優しい日本語に言い換えることもしました。その後生徒同士で、災害時にはどのような呼びかけ方が効果的なのかを話し合い、実際に声に出して発表しました。講座の終わりに村竹様から、「いっしょに逃げよう、でもいい。自信と勇気を持って声かけをしてください。」とのメッセージをいただきました。以下、生徒の感想です。

- ・避難の大切さを学んだ。自分だけじゃなくて、周りの人の命も大切だと思った。
- ・実際に声に出すと緊張して言いにくいときもあるけど、がんばって言いたい。



なお本校では地域の防災リーダーとして活躍できるよう、学校設定教科「防災」を設定して、週の授業時間とは別に、「防災リーダー養成講座」(学校設定科目)を開講しています。